

# Vol.30 2022.10 市ヶ谷図書館だより



ぶっくま

図書館からのご案内

## 本の福袋

作りたい人を募集します!!



### 本の福袋って？

12月に図書館で開催する人気イベントで、福袋の「本」版です！中には市ヶ谷図書館の開架図書が1～3冊と、その本を選んだ人からの紹介文が入っています。どんな本が入っているかは、借りてみてのお楽しみ♪

### 応募について

募集対象 ☞ 学生・教職員  
(法政大学在籍中の方)

作業内容 ☞ ①テーマを決めて、本を選ぶ  
②紹介文・POPを作る

詳細は[HP](#)をご確認ください。

募集開始! ✂切は10/12 (水)  
応募はこちらから☞



更新中

Twitterアカウント

@hosei\_iLib

図書館からの耳寄り情報をお届け

講習会やオンラインイベント情報、天候による開館時間の変更などお知らせしています。  
要チェック!

検索!

Twitter 法政大学市ヶ谷図書館

開架展示のご案内

## 『図書館スタッフ・ライサポのおすすめ本』

2022年度第3回開架展示のテーマは、『図書館スタッフ・ライサポのおすすめ本』です。たくさん本に囲まれている図書館スタッフやライブラリーサポーターが厳選した多彩なジャンルの本、電子ブックを用意しました。今回図書館での展示資料の中には、ブックカバーのかかった“シークレット”が含まれています。タイトルが隠されたまま本を借りるスリルと新たな出会いを、どうぞお楽しみください!

期間: 9月中旬~11月下旬

場所: 1F開架フロア入ってすぐ!

展示資料のご紹介

### ほのぼのお散歩日記



わたくし宮部みゆきの初めての小説以外の本であります——。著者初の散文集は、江戸を、日本を「歩く」ことから始まった。担当編集とともに歩き、食べ、語り尽くした珍道中。ひとたび読み始めれば、あなたもきっと、ミヤベと「町」を歩いてみたくなる。

【著】宮部みゆき

【請求記号】/新潮文庫/み-22-11:5

### もっと知りたい鳥獣戯画

追いかけてっこをする兎と猿、相撲をとる蛙……日本人なら誰もが一度は目にしたことがあり、老若男女から愛されてきた、国宝「鳥獣戯画」。本書は、4つの巻の全場面を紹介しながら、その成り立ちや見どころ、そして後世の日本美術に与えた大きな影響についても紹介します。



【著・監修】土屋貴裕、三戸信恵、板倉聖哲  
【請求記号】721/TS

# 作家の仕事



第1回 9月上旬～10月下旬「絵と文の調和」

第2回 11月上旬～12月下旬「作家の手稿」

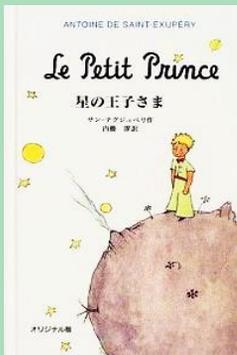
作家や作品への理解を視覚的に深められる挿絵や手稿。  
作品を完成させる過程でどのような試行錯誤を重ね、  
表現するためにどのような手法を用いているのでしょうか。  
本展示では、著者自らが挿絵を描いた作品や、手稿をご紹介します。  
文字と絵から読み取れる作家の思考や世界観をお楽しみください。



## 展示資料のご紹介

### 【星の王子さま】

前半  
「絵と文の調和」  
で展示



サハラ砂漠に不時着した孤独な飛行士と、「ほんとうのこと」しか知りたがらない、純粋な星の王子さまとのふれあいを描いた永遠の名作。

【著】サン・テグジュペリ 【訳】内藤濯  
【請求記号】953/254

### 【愛憐詩篇ノオト

後半  
「作家の手稿」  
で展示

(近代文芸資料複製叢書；

### 第3集・萩原朔太郎肉筆手稿集)】

萩原朔太郎が手記したこのノートは2冊から成り、2冊を合わせると、詩144篇、短歌124首となる。この中で詩69篇が既に発表されている。残りの詩75篇と短歌全部とが未発表の作品と見られ、この複製本によって初めて公開された。

【著】萩原朔太郎  
【請求記号】 [前巻] F2b/34/3a  
[後巻] F2b/34/3b

